

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)Spiral Garden 新築工事	階数	地上4F
建設地	広島県広島市南区大洲5丁目307-2	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	600 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、工場、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年6月20日
敷地面積	4,951 m ²	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	3,223 m ²	確認日	2023年7月3日
延床面積	8,318 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 71%
③上記+②以外の 71%
④上記+ 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.3

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.5

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 2.3	スコア = 3.1
設計の計画 upper 特段に配慮した事項 断熱性の高い材の採用と高効率設備の導入により、環境負荷低減に配慮した / 特になし / LED照明設備など高効率設備により省エネルギー性に配慮している / 特になし / 節水コマなどに加えて、省水型器具などを用いている / 消費エネルギー削減により運用時のLCCO ₂ 排出量低減に配慮している	設計の計画 upper 特段に配慮した事項 特になし / 特になし	設計の計画 upper 特段に配慮した事項 ・配管に長寿命材を採用 / 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される